

「肝内胆管癌の術後肝内再発に対する再肝切除術の意義についての検討」に関する研究について

1. 研究の対象

1999年9月1日から2023年12月31日の間に当院で肝内胆管癌に対して手術を施行した患者さん。

2. 研究目的・方法

肝内胆管癌に対して完全に治癒することを期待して行う根治的治療は外科的肝切除術です。この肝内胆管癌の手術後に残った肝臓内で再発した場合、追加で肝切除術を行うことがあります。その意義は現在不明確です。しかし、追加肝切除術を行うことで良好な予後を得られる症例も散見されます。当院でも症例を選択してではありますが、積極的に肝内胆管癌の術後肝内再発に対して追加肝切除術を施行しています。そこで、当院で肝内胆管癌の術後肝内再発に対する追加肝切除術の効果を電子カルテ内の過去の情報を遡って集積し評価します。

研究期間は、病院長許可日から2025年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報録上に記載された手術関連情報、術前採血検査結果、術前画像検査結果、術後無再発生存期間、術後生存期間など

性別、年齢、手術情報、生存・再発情報

血液学的検査: WBC, Hb, Ht, Plt, PT, APTT, リンパ球比、単球比

血液生化学検査: TP, Alb, T.bil, D.bil, ALP, AST, ALT, LDH, CPK, ChE, γ GTP, T.chol, TG, BUN, Cre, Na, K, Cl, AMY, HbA1c, CEA, CA19-9

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

磐田市立総合病院 消化器外科 松本圭五

住所：磐田市大久保 512-3

電話番号：0538-38-5000（代表）

研究責任者：上記